

2016年10月18日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2016年45号)

幹線道路で集団強盗事件（アハスタオン）が発生

10月18日（水）午前8時頃、ガレオン国際空港からリオ市のセントロ方面に向かう幹線道路（リーニャ・ヴェルメーリャ）において、集団強盗（アハスタオン）が発生し、少なくとも数名が近くの第17文民警察署に被害届を提出しています。

被害者によれば、犯人グループは3人で、上記リーニャ・ベルメーリャのカジュ（Caju）地区付近（セントロ方面）を通行する車両を停車させて渋滞を引き起こした後、けん銃で運転手を脅しながら、現金、電子機器等を次々と強取しました。

なお、現場では、強盗を察知した車両がバックするなどして混乱し、空港からセントロ地区に向かう路線で大きな渋滞が発生しました。

軍警察では、幹線道路警備隊（BPVE）により、周辺の捜索及び警備強化を行っています。

【留意事項】

- 周囲に気を配り、危険を感じたら安全を確保する退避行動を取りましょう。
- 銃声を聞いた場合は可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにしましょう。
- 万が一強盗に遭ってしまった場合は、決して抵抗せず、素直に相手の要求に応じて下さい。